

夏の大三角を探そう

市内の星の見え方を調査する かわさき星空調査「はくちょう座を観察しよう！」 に御協力ください！

何等星まで見えるか調べよう

星空の見え方は街明かりや大気などの影響を受け、時代とともに変化しています。

川崎市青少年科学館（かわさき^{そら}宙と緑の科学館）では、川崎市域での星の見え方を記録し、星空の今を未来へと伝えるため、肉眼での星の見え方調査「かわさき星空調査」を8月14日から8月27日まで行います。この調査は令和3（2021）年から実施しています。

望遠鏡などがなくても、市内の様々な場所から夜空を見上げ、はくちょう座の星が何等星まで見えたか、その結果をフォーム上で報告することで参加できます。

街明かりの環境への影響である「光害」は、夜空が明るくなり星が見えにくくなるだけではなく、人々の生活や生態系への影響も指摘されています。この調査を毎年継続的に実施し、後世に伝えることで、経年変化を知る貴重な資料となります。

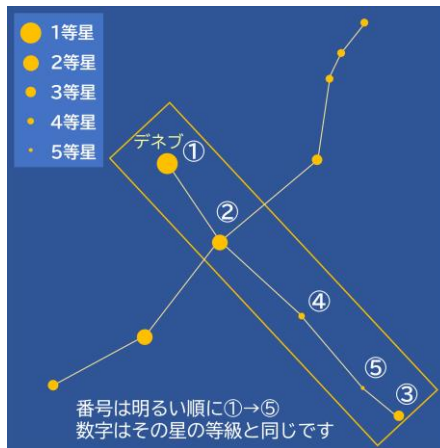
- 1 事業名 かわさき星空調査「はくちょう座を観察しよう！」
- 2 調査期間 令和7年8月14日（木）から8月27日（水）まで
- 3 対象地域 川崎市内であればどこでも
- 4 調査方法 はくちょう座を観察し、下の観察結果報告フォーム（2次元コード）から観察した日時、場所、天気、明るさの異なる5個の星のうち何個見えたかを報告してください。
※報告期間 令和7年8月14日（木）から9月3日（水）まで
- 5 調査結果 令和7年10月中旬を目途に科学館ホームページに掲載します。
(<https://www.nature-kawasaki.jp/>)



科学館のマスコット
「かわさきぶりん」



調査対象のはくちょう座（左の写真は当館のプラネタリウムにて撮影）



観察結果報告フォーム



科学館ホームページ

問合せ先
川崎市教育委員会青少年科学館 久保
電話 044-922-4731